

広報

# あしきた 5

2006.5.15 No.17

<http://www.ashikita-t.kumamoto-sgn.jp>



御立岬ジョギングフェスタ  
2006

# もり 森林は海の恋人 春のよ風を感じて

## くまもと緑の祭典 in 水俣芦北

4月23日(日)、くまもと緑の祭典イン水俣芦北が芦北海浜総合公園を会場に開催されました。



オープニングを飾る芦北保育園和太鼓演奏



潮谷知事による挨拶

オープニングでは、芦北保育園和太鼓演奏、芦北鉄砲隊演武が披露されました。式典で、潮谷熊本県知事は、「熊本県の63%が森であり、この森を100年、200年の長いスパンの中で考えいく事が大事です。また、この祭典を一過性のものに終わらせるのではなく、何



緑の少年団 誓いのことば

が大事か自分の心に問い合わせながらみんなと一緒に熊本県の森と水を大事に育んで行こうとおもいます。」とあいさつされました。緑の少年団が、  
●私たちのくらしているふるさとの緑のすばらしさや、役割をまなびます。  
●緑を大切に思つたくさんの仲間と手を取り合つて緑の宝をこれからも大事に守り育てて行きます。  
●自然と人を愛するやさしい心を育み豊かな地域づくりに協力します。



緑の少年団と記念植樹を行う潮谷知事



木工体験を行う参加者



岡田監督も参加者と一緒にジョギング



岡田監督の講演



海王塾による空手の演武



ニュースポーツを楽しむ参加者

大会には、子どもからお年寄りまで約1,100人が参加。

オープニングでは、海王塾の演武、葦北鉄砲隊の演武が披露され、参加者の盛大な拍手を受けました。

参加者は、葦北鉄砲隊の号砲で一斉にスタート。春の穏やかな陽射しの中、ツツジの咲き誇る御立岬公園を不知火海を眺めながら走り、さわやかな汗を流しました。

ゲストに亜細亜大学陸上競技部岡田正裕監督を迎へ、参加者で一緒にスタート。春の穏やかな陽射しの中、ツツジの咲き誇る御立岬公園を不知火海を眺めながら走り、さわやかな汗を流しました。

と一緒に軽快な汗を流されました。ジョギングの後は、岡田監督の講演が行われ、二コニコ堂での監督時代の松野明美選手との出会いから1万m、マラソンで日本新記録をとるまでの話。また、亜細亜大学で監督就任してから第82回箱根駅伝競走大会で優勝するまでの、選手

達とのコミュニケーションのとり方や選手育成方法などの話に参加者は聞き入りました。

講演終了後、抽選会、ニュースポーツ体験コーナー、大声コンテストが行われ、参加者は思い思いに各コーナーを楽しんでいました。また、出店コーナーも賑わいを見せっていました。

4月16日(日)、総合型地域スポーツクラブ事業「御立岬ジョギングフェスタ2006」が御立岬公園芝生広場を開催されました。

# 咲き説くつづじの御立岬を快走

御立岬ジョギングフェスタ2006



平江会長から竹崎町長に手渡されたベンチ4脚の目録

4/21

## 芦北ロータリークラブベンチ寄贈

芦北ロータリークラブの平江優樹夫会長と林田孝敏幹事が役場を訪れられ、芦北町のスポーツ振興に役立ててほしいと、芦北町営総合グラウンド内にベンチ4脚の目録を竹崎町長へ寄贈されました。

平江会長は、「芦北町のスポーツ振興は、町民のみんなに勇気と活力を生み出しています。今後、益々の活躍を期待します。」と挨拶され、町長より感謝の意とお礼を述べられました。

4/24

## 芦北産特製高級自酒初荷式

大関山神社において平成18年「芦北産特製高級自酒」初荷式が行われました。

町や町議会、原料生産者など関係者約60名が見守るなか初荷が大関山神社に到着し、第1号瓶が織月酒造堤社長から竹崎町長に手渡されました。

式典では、竹崎町長が「この自酒が全国に展開されて、多くの方々に喜んでいただけるように願っています」とあいさつ。

出席者は、焼酎「葦分」「夢あしきた」の仕込みとなっている大関水源の水で乾杯し初荷の出発を祝いました。

今年の自酒は、例年なく冬の寒さが厳しかったため、とても香りの良い焼酎に仕上がっておりまます。今年は、「葦分」「夢あしきた」あわせて約2万5千本が出荷されます。



織月酒造堤社長から竹崎町長に手渡された第1号瓶

4/26

## 乙千屋川引越し大作戦

南九州西回り自動車道日奈久芦北道路（田浦～芦北間）の事業によって、乙千屋川の河川切替がおこなわれます。乙千屋川は、本町のホタル保護条例に指定されている区域であり、乙千屋川引越し大作戦として、旧河川に棲む底生動物、魚類等や藻類が付着した石などを新河川に移動・移植する河川生物保護活動が行われました。

引越し作業の前に、永田竹四郎氏（熊本市動植物園内動物資料館動物相談員）を講師に乙千屋川に棲む生物の生態系についての環境学習を行い、佐敷小学校、佐敷中学校、芦北高校の生徒及び地元住民約120名で乙千屋川引越しを実施しました。



動植物を探取する参加者

4/1

未来に残したい漁業漁村の歴史文化財産百選  
－観光うたせ船と一本釣り遊漁船の船出式－

白いドレスの海の貴婦人で知られる観光うたせ船と一本釣り遊漁船の船出式が4月1日、芦北漁協で行われました。

式には、漁協組合員や町議会議員、町関係者約100人が出席。玉串を捧げシーズンの安全と豊漁を祈願しました。

式の後、大漁旗を掲げたうたせ船と遊漁船が海上をパレード。シーズンの到来を告げました。

船出式にあわせ、アクリル樹脂にうたせ船の絵が刻まれた、携帯電話のストラップも発売されました。うたせ観光休憩所やヘルシーパーク芦北など、町内4箇所で販売しています。

約400年の歴史を誇るうたせ船が、今年2月、水産庁主催の「未来に残したい漁業漁村の歴史文化財産百選」に選ばれました。



大漁旗を掲げたうたせ船

4/15

## 宝くじ助成事業で木工機械等を整備

コミュニティの健全な発展を目的としたコミュニティ助成事業により、古石地区生涯学習センター（古石交流館みどりの里）に体験教室等に使われる木工機械が整備されました。

このコミュニティ助成事業は、宝くじ普及広報事業費を財源として財団法人自治総合センターが助成決定を行うもので、今後の古石地区の益々の活性化が期待されます。

4月15日には木工教室が行われ、参加者は整備された機械で食器などを製作しました。



木工教室の参加者

4/20

## 少年補導員功労者に感謝状贈呈

芦北警察署で芦北地区少年補導員連絡協議会総会が開催されました。

総会に先立ち、平成17年度で勇退された鹿田衛さん（湯浦）をはじめ4人に浦田潔署長から感謝状が贈られました。

勇退された方は、長い間お疲れさまでした。

## 《勇退された方々》

鹿田 卫さん（湯浦）44年間活動  
鳥居 康信さん（湯浦）28年間活動  
田中 法義さん（吉尾）24年間活動  
吉本百合子さん（佐敷）18年間活動



浦田芦北警察署長から感謝状の贈呈

# ●●固定資産税に関する税制改正について●●

## 家屋関係

### 住宅耐震改修に伴う固定資産税の軽減措置

昭和57年1月1日以前に建てられた住宅について、現行の耐震基準に適合させるよう改修工事(工事費が30万円以上)を施工した場合において、家屋の固定資産税を一定期間減額します。

#### ①減額期間

工事完了時期	減額期間
平成18年1月1日から平成21年12月31日までに改修した場合	3年度分
平成22年1月1日から平成24年12月31日までに改修した場合	2年度分
平成25年1月1日から平成27年12月31日までに改修した場合	1年度分

#### ②減税額

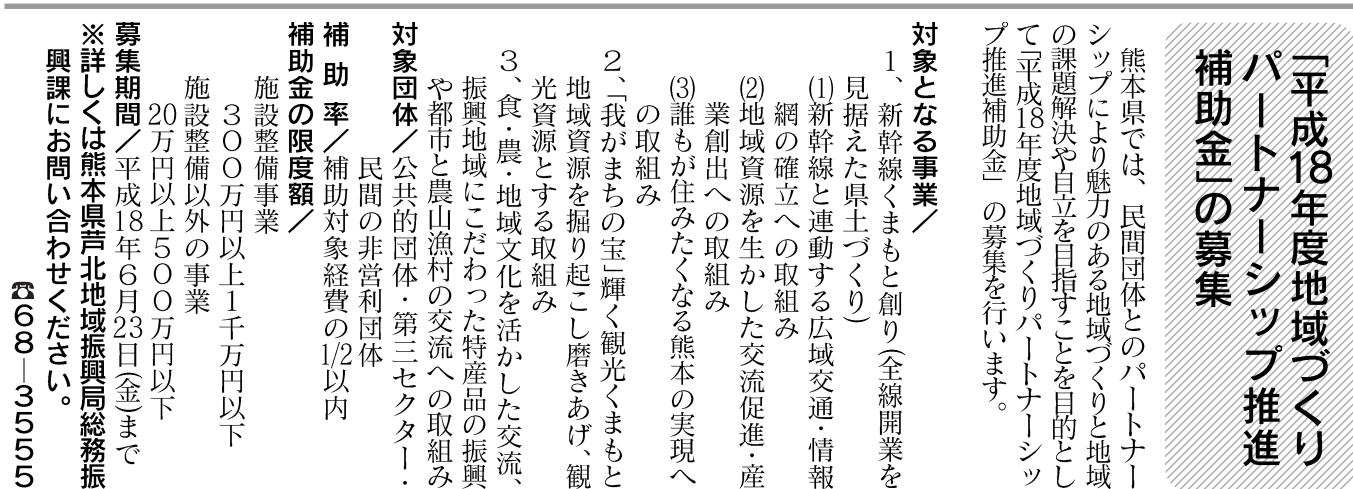
床面積	減税率
1戸当りの床面積が120m <sup>2</sup> 以下のもの	税額の2分の1
1戸当りの床面積が120m <sup>2</sup> を超えるもの	120m <sup>2</sup> 分の税額の2分の1

#### ③申請方法

減額を受けようとする住宅の所有者は、耐震基準に適合した工事であることの証明書を添付して、原則として改修後3ヶ月以内に申告してください。

※お問い合わせは、役場税務収納課 固定資産税係

☎82-2511(内線124)



## 平成18年度町県民税の主な改正点

### ①非課税措置の段階的廃止

65歳以上の方で、前年の合計所得が125万円以下の方に対する町県民税の非課税措置が段階的に廃止されます。

区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度
均等割課税額	4,500円のうち 1,800円	4,500円のうち 3,100円	4,500円
所得割課税額	所得割額の 3分の1の額	所得割額の 3分の2の額	所得割額の 全額

### ②非課税基準所得額の改正

均等割及び所得割の非課税基準所得額が改められ、下記の金額を超えた場合課税されます。

控除対象配偶者 及び扶養親族数	均等割非課税基準所得額	所得割非課税基準所得額
なし	280,000円	350,000円
1人	728,000円	1,020,000円
2人	1,008,000円	1,370,000円
3人	1,288,000円	1,720,000円
4人	1,568,000円	2,070,000円

### ③定率控除の引き下げ

町県民税所得割額から控除されていた定率控除が段階的に廃止されます。

平成17年度町県民税	平成18年度町県民税	平成19年度町県民税
所得割額の15%相当額 (最高4万円)	所得割額の7.5%相当額 (最高2万円)	廃止

※お問い合わせは、役場税務収納課住民税係  
田浦基幹支所住民総合班

☎82-2511(内線122)  
☎87-1111(内線117)

## 火葬場使用料金改正のお知らせ

水俣芦北広域火葬場「ななうら苑」の火葬場使用料金を平成18年6月1日から次のように改正します。

区分	単位	平成18年6月から	
		管内	管外
火葬	13歳以上	1体につき	40,000円
	13歳未満	1体につき	20,000円
	その他	1体につき	16,000円
靈安室	1体1日につき	10,000円	15,000円

管内とは、死亡者本人、死胎の父又は母、体の一部の所有者若しくは使用者が水俣市、芦北町、津奈木町に住所を有する場合です。

※お問い合わせは、水俣芦北広域行政事務組合事務局業務課 ☎ 63-1128  
水俣芦北広域火葬場「ななうら苑」 ☎ 78-4511

## 新たな行政改革が始まりました

～芦北町行政改革大綱(芦北町集中改革プラン)策定～

### 行政改革の必要性

芦北町の人口は、平成18年4月1日現在21,363人で、今後、少子高齢化による人口減少が進み、平成27年に17,379人に、平成42年には現在の人口の約半分の12,371人になると予想されています。また、将来の財政見通しについて、国の三位一体改革など不透明な要素はありますが、このまでは財源不足が予想されます。

このような中、「個性の光る活力あるまちづくり」を目指し、町総合計画を着実に実施するためには、行政改革による行政運営の効率化、事業の整理合理化は急務の課題となっています。

計画期間／平成17年度から平成21年度の5年間

### 行政改革の柱

#### 1、町民視点の改革

多様化する住民ニーズに的確に対応していくために、これまで以上に町民と町の意思疎通を図り、住民ニーズの把握に努めます。

#### 2、財政の改革

今後の財政見通しは非常に厳しいものがあるため、人件費をはじめ経常経費の抑制、事務事業の整理統合等を進め、歳入歳出のバランスのとれた予算編成に努めます。

#### 3、事務事業の改革

事務事業の効率性・有効性を高めるため、事業目的が達成された事業の廃止又は同種の事業の整理統合、効果的な事業への見直しを進め、権限移譲による新しい事業又は需要の拡大する事業に対応します。

#### 4、組織体制の改革

人口規模や財政状況等を考慮し、職員数の削減及び組織の統合を進めます。

#### 5、職員の意識改革

今回の行政改革を着実に実行していくために、職員相互に厳しい財政状況等の情報を共有し、かつ、職員自ら問題意識をもち、町民への説明責任を果たし、課題の解決に努めます。

※お問い合わせは、役場企画財政課行政改革推進係 ☎ 82-2511(内線254)

## 平成18年度「芦北町まちづくり支援事業」

平成18年度も町内85区を対象に地区住民総参加の総意と工夫による交流活動やまちづくり活動の支援を目的に「芦北町まちづくり支援事業」を実施します。

本事業は、各区内の総意を原則に区長のとりまとめによって申請ができます。

事業区分	事業の活動内容(事業例)	補助対象経費	補助率又は補助額
1. 交流促進型	1) 事業推進の基本となる計画策定に必要なもの 2) 祭り、イベント等の開催 (例) 夏まつり、運動会、交流活動 3) 文化及び学習活動 (例) 講演会、学習会、文化財の保護、伝統文化等の継承活動 4) 生活環境の整備 (例) 花いっぱい運動、ゴミ拾い、案内板、緑化、美化活動 5) 社会福祉の増進、健康づくり (例) 高齢者支援、健康づくり活動 6) 自主防災訓練や安全対策 (例) 交通安全、防犯・防災活動	事業に係る補助の対象となる経費は次のとおりです。 ・報酬、報償費 (講演及び指導に対する謝礼等) ・消耗品費 ・燃料費 ・通信運搬費 ・印刷製本費 ・使用料及び借上料 ・原材料費 ・用具、器具購入費	補助率 80%
2. 地域活性型	1) 特產品の開発、試作研究に関する事業 2) 「地産地消」の取組み 3) 郷土、伝統芸能の創造、復元に関する事業 4) 地域の歴史・文化、祭事等の掘り起こし事業 5) その他の地域活性化事業	* ソフト事業に関連するハード事業も対象ですが、必要最小限の範囲内に限ります。	限度額 50万円
3. 特認型	その他、町長が特に必要と認める事業	上記以外で、町長が必要と認める経費	

1) 対象外事業は、以下のとおりです。  
 ・宗教、政治に関わる事業。  
 ・営利を目的とした事業。  
 ・公益性に欠ける経費。  
 ・行政や他の団体等からの補助事業。  
 \* 売上金や協賛金等、その他の収入がある場合は、その控除した額を補助対象とします。  
 ・その他、当事業の主旨に反するもの。

※詳しい内容については、役場企画財政課企画統計係にお問い合わせください。

☎ 82-2511(内線252)

# 国民年金は支えあいの輪です。



将来の年金は、保険料を納めることから始まります。

## 万一のときも サポート

国民年金では、加入者が病気や事故で障害が残ったときの「**障害年金**」や、亡くなったとき遺族に支給される「**遺族年金**」があります。

## 保険料は 所得控除の対象

納めた保険料は全額「**社会保険料控除**」の控除対象となります。年に2回、9月と2月に「保険料納付額証明書」として送付されます。

## 老後を支える 終身年金

国民年金は、生きている限り受け取れる**一生涯の年金**です。年金額の1/3（将来は1/2）を国が負担しています。

## 年金の価値は 補償されます

社会全体で世代間扶養を行う制度なので経済社会が大きく変動したとしても**国民年金制度**は存続します。

## 福祉だより

### 社会福祉法人等の利用者負担軽減制度のお知らせ

#### ＜対象者＞

介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）入所の方が対象になります。軽減の対象者は、次の要件を全て満たす方です。

- ①本人の課税年金収入が80万円以上266万円未満の者
- ②市町村民税非課税世帯
- ③年間収入が単身者で150万円、世帯員が1人増えるごとに50万円を加算した額以下であること。
- ④預貯金等の額が単身世帯で350万円、世帯員が1人増えるごとに100万円を加算した額以下であること。
- ⑤日常生活に供する資産以外に活用できる資産がないこと。
- ⑥負担能力のある親族等に扶養されていないこと。
- ⑦介護保険料を滞納していないこと。



#### ＜軽減の内容＞

- (1) (1割負担+食費+居住費負担)×1/4
- (2) 旧措置入所者（利用者負担5%以下の者）  
ユニット型個室の居住費負担×1/4

※お問い合わせは、役場高齢者対策課介護保険係 ☎82-2511(内線161)

## 児童手当制度が拡充されました

平成18年4月1日から児童手当法の一部改正により支給対象が拡充され、併せて所得要件が緩和されました。新たに対象（小学4～6年生を養育している者）となる場合は申請をお願いします。また、これまで所得制限限度額を超過して児童手当を受けられなかった方も対象となる場合もありますので、担当課へお問い合わせください。

#### 支給対象／

- 改正前：小学校3年生（9歳到達後最初の年度末）まで  
改正後：小学校6年生（12歳到達後最初の年度末）まで  
所得制限限度額の目安（収入ベースで夫婦と子ども2人の場合）  
自営業等の場合：780万円未満  
サラリーマンの場合：860万円未満



※所得額で審査を行いますが、所得には一定の控除があります。また、扶養親族等の数で限度額が変わりますので詳しくは担当課へお尋ねください。

※お問い合わせは、役場福祉課児童家庭福祉係 ☎82-2511(内線151)

※お問い合わせは、八代社会保険事務所

☎0965-35-6115  
<http://www.sia.go.jp/>





芦北町の将来を担つやうむら連が健康でいるわいを  
愛し誇りに思う人間に育つてもらひいとをめら  
し、芦北地域振興局・芦北教育事務所と連携し、  
子どもの食育推進計画を策定しました。

## 食生活改善推進員の食育レシピ

### 副菜「たけのことチンゲンサイ入り野菜炒め」

副菜 たけのことチンゲンサイ入り野菜炒め

主菜 中華風ローストチキン



汁物 しいたけとキャベツの野菜スープ

[材料/1人分]
たけのこと.....40g
スイートコーン(ホール缶)....5g
チンゲンサイ.....10g
にんじん.....5g
キャベツ.....14g
ごま油.....0.7g
調味料A [塩].....0.1g
[しょうゆ].....0.9g

(1人分)
エネルギー.....18kcal
たんぱく質.....0.6g
カルシウム.....18mg
鉄.....0mg
塩分.....0.2g
カリウム.....100mg

#### 作り方

- にんじん、キャベツは、2~3cmの短冊切り、コーンは缶からザルにあげ、水気をきっておく。たけのことチンゲンサイは2~3cmの短冊切りにし、別々に下ゆでしておく。(ゆすぎないように気をつける)
- 鍋に油を入れ、にんじんから順に炒め、やわらかくなったら、調味料Aを入れる。

## ～芦北町の子ども達のめざす姿～

- ふるさとを愛し誇りに思う子ども
- 自然に親しみ、思いやりのある子ども

### こころの健康

- いつも喜んで通園・通学している
- いつも朝すつきりした気分である
- すぐに怒ったりイライラしたりしない

### 食生活目標

- 朝ご飯を毎日食べる
- 偏食が少ない(2品以下)
- 孤食しない(毎日1回は家族そろって食事をする)
- 固い物をよく噛んで食べる
- 素材の味をいかした(薄味)料理を好む
- 地域の郷土料理を好む

### 身体の健康

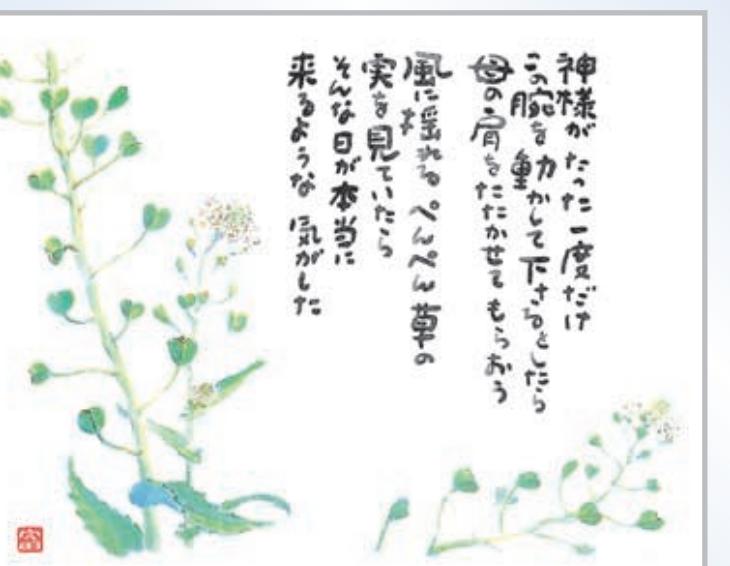
- 子どもの健康に不安をもっていない家庭
- 子どもの体重が気にならない家庭
- 肥満度が普通(-10%~20%)

子どもが増える

#### 食育とは…

食の安全に関する知識や望ましい食習慣を身に付けるとともに、地域の産物や食文化についての理解を深め、健全で豊かな食生活を送る能力を育むこと。(「くまもと食の安全安心のための基本指針」)

## 芦北町立 星野富弘美術館だより



今回は開館記念展として行われる「星野富弘 花の詩画展」について紹介します。現在、日本国内にひらくおひら、海外でも開催されています。「星野富弘 花の詩画展」を、5月14日から5月24日まで開催しています。星野氏によつて描かれた花々や詩はやわらかく、力強いもので、詩画を通して「命のあめうつせ・生きる」との喜び」が伝わっていくのです。群馬県みどり市にある「富弘美術館」の唯一の姉妹館である本館でも、原画50点を展示する「星野富弘 花の詩画展」を、5月14日から5月24日まで開催しています。「星野富弘 花の詩画展」には来場いただき、詩画に込められた星野氏の想いを感じ取つてみてください。

〒869-5498 熊本県葦北郡芦北町大字芦北15  
TEL(0966)82-2511/FAX(0966)82-2893  
<http://www.ashikita-t.kumamoto-sgn.jp>

2006  
5月 No.17

発行日／平成18年5月15日  
発行／芦北町役場  
編集／企画財政課  
印刷／(有)芦北総合印刷